京都 YMCA･YWCA 合同祈祷週集会 2026

声に出して読む

『ガザ・モノローグ』

～パレスチナの声～

イスラエルによるガザの大規模侵攻を経験した子どもや若者３３人が
書いたモノローグ（独白）。
私たちはその言葉をどのように受け止めることができるでしょうか。
参加者が輪になって、彼ら・彼女らの声を順に声に出して読み（輪読）、
静かに感想を分かち合います。

※プログラムに関心のある方は、会員/非会員に関わらずどなたでも参加できます。
※「声に出して読むのは緊張する」方は、朗読をスキップして聴くだけの参加も歓迎します。

日時　11 月 21 日(土)15:30～17:30(終了予定)

会場　京都 YWCA 保育園ホール　＊オンライン参加も可能

京都市上京区室町通出水上る近衛町 44　※裏面地図参照

オンラインツールは Zoom。オンラインでは朗読は「聴く」形で参加、感想を分かち合います。

参加費 500 円　30 歳以下無料

※経費を除いた全額をパレスチナの子どもの心理ケア事業へ寄付します。

★会場参加の申込方法

以下の3つの方法のいずれかで11月20日(金)までにお申し込みの上、当日会場受付で参加費をお支払いください。

⑴右記申込フォームまたは二次元コードから https://forms.gle/p1afh7PY1v3J6a737

⑵京都 YMCA へ申込　honbu@kyotoymca.org

⑶京都 YWCA へ申込　office@kyoto.ywca.or.jp　または会館受付窓口

※メールでお申し込みの際には、件名を「祈祷週集会」として、本文にお名前と連絡先電話番号をご記入の上、送信願います。

★オンライン参加の申込方法

下記 Peatix または右二次元コードから、お申込み･お支払いください。

https://peatix.com/event/5237774

主催･お問い合わせ

公益財団法人京都 YMCA　中京区三条通柳馬場東入中之町 2　TEL075-231-4388

公益財団法人京都 YWCA　上京区室町通出水上ル近衛町44　TEL075-431-0351

ガザ・モノローグとは

“The Gaza Mono-Logues”（ガザ・モノローグ）は、パレスチナ・ヨルダン川西岸地区に拠点を置く ASHTAR Theatre（アシュタール劇場）の企画です。2008 年～2009 年のイスラエルによるガザの大規模侵攻を経験した子どもや若者 33 人が書いたモノローグ集は、世界 30 カ国以上で上演されました。2014 年のガザ侵攻時にもモノローグは追加され、2023 年 10 月以降は、「ガザ・モノローグ 2023」として、アシュタール劇場のウェブサイトに新しいテキストが順次公開されています。

2023 年 11 月、ガザで悲惨な殺戮が起きていることを受け、アシュタール劇場は世界中の友人と演劇人に連帯を呼びかけ、「ガザ・モノローグ」の朗読と、その動画を SNS に投稿することを緊急要請しました。その声に応えた、有志の翻訳者チームによるモノローグの日本語訳を朗読します。

【ガザ・モノローグ日本語訳】

アシュタール劇場について

1991 年創立。フォーラム演劇や立法演劇など「被抑圧者の演劇」をパレスチナに導入し、コミュニティと密接に関わる社会的演劇活動を行う。パレスチナ初の演劇学校として若い世代の育成を行う他、ドラマを用いた子どもの心理社会ケア事業も行っている。

「ガザ・モノローグ 2023」は、ガザ支部の俳優・演出家・トレーナーであるアリー・アブー・ヤースィーンが主に創作している。

【アシュタール劇場】

YMCA・YWCA 合同祈祷週集会とは

11 月第2週の日曜から 1 週間を合同祈禱週として、ひとつのテーマのもと、共に祈る機会を持っています。

今年は 11 月 8 日～14 日が祈祷週にあたります。今年のテーマは以下になります。

“Called For Such A Time As This” Leadership is influence, and everyone has it.

「このような時にあって、招かれること　～リーダーシップとは影響力であり、すべての人にそれが備わっている～」（日本語訳：日本 YWCA）

会場（京都 YWCA）地図
地下鉄丸太町駅より約 550m

